

株式会社京都環境保全公社

京都市伏見区



- ◆循環型社会の形成を目指し、廃棄物の適正処理、資源循環率の向上と、最終処分量の削減を推進することを使命としています。
- ◆経営の理念である「人を基軸」とした経営を実践し、社員一人ひとりがより健康でいきいきと働ける職場環境づくりに取り組んでいます。



●社会貢献と環境活動

京都環境保全公社は 1984 年に京都市伏見区で中間処理、京丹波町で最終処分事業を開始しました。その後、収集・運搬事業、リサイクル事業を展開し、産業廃棄物の適正処理とリサイクルを推進して、循環型社会の形成に貢献してまいりました。

●働きやすい職場環境

社員の健康を確保するため、健康診断の充実、インフルエンザ予防接種費用の助成をはじめ、長時間労働の抑制、有給休暇の取得促進など取り組んでいます。また、様々な職務内容・スキルに応じた資格取得費用や外部研修受講の機会付与、「仕事」と「生活」の調和に向け環境整備を進めています。



●廃棄物処理の専門家として

- ◆「私たちの“夢”は…京都産業界の廃棄物処理を自他ともに牽引している企業でありたい」
 - ◆「私たちの“誇り”は…廃棄物の再資源化を誰よりも実践指導できる集団でありたい」
- との思いを胸に、京都産業界の生産活動や消費活動に伴って発生する廃棄物に対して、事業者の皆様に積極的なご提案を行い、循環型社会の実現に一步でも近づけたいと願っています。

株式会社 京都環境保全公社

代表取締役 鍋谷 剛 / サービス業 産業廃棄物処理

私たちは、産業廃棄物の一貫した処理システムとコンサルタントをもって社会とお客様に貢献します。